

中消防署 起工式を実施



5月27日の大安に大津市皇子が丘三丁目地先の中消防署移転新築予定地において起工式を実施。式典の冒頭には「夢があふれるまち大津」の実現に向けた防災拠点の整備と地域住民の皆様への感謝を佐藤健司大津市長が式辞にて申し上げます。

新庁舎は、令和6年度後半から運用開始を予定しており、山岳救助訓練や高所での放水訓練など、現場活動に即した訓練が出来るよう設計されています。



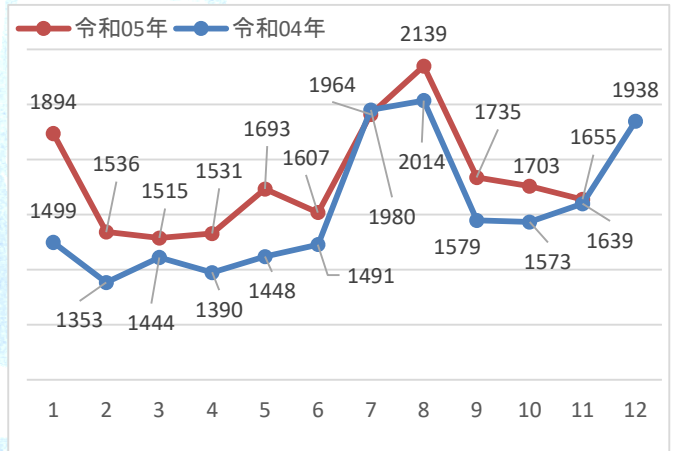
2023年 大津消防この一年

映像通報システム(Live119)実証実験開始

5月から、映像通報システム(Live119)の実証実験を開始しました。Live119を使用することにより、火災については刻々と変化する火勢の状況や、救急については早急な応急処置が必要であるかを判断することができ、必要に応じ消防指令センターより応急処置方法の動画を送信することができます。



令和5年救急出動最多更新



東消防署の救急車、はしご車、南郷出張所のポンプ車を更新。全車両とも最新の装備と資機材を搭載し、はしご車については高さ30mまで届くはしごが装備され、高層建物における放水活動、救出活動が可能となっています。複雑多様化、大規模化する各種災害に対し、最新鋭の車両を駆使し、市民の皆様が安全安心に暮らすことのできる大津市を目指します。



緊急車両 最新式へ更新

第58回滋賀県消防操法訓練大会を開催

7月29日に滋賀県消防学校において滋賀県消防操法訓練大会が開催されました。

本大会は消防団員の消防技術の充実強化に寄与することを目的に、滋賀県と(公財)滋賀県消防協会が共催で開催されているもので、今回は、大津市消防局、大津市消防団が開催及び支援を担当しました。大津市消防団から、雄琴分団、小松分団が出場し、訓練の成果を遺憾なく発揮し、健闘されました。



「消防活動支援協定」締結事業所合同訓練

災害発生時の対応能力の向上と消防活動支援協定を締結している事業所とのさらなる連携強化を目的に、合同訓練を実施しました。



大津市内の救急出動件数が過去最多を更新しました。夏の猛暑等の影響から、令和4年、令和5年共に7月、8月の出動件数は大幅に増加しています。当局では、消防指令センターを核とした救急隊の配置転換等により、適時適正な対応を行いました。

令和5年度滋賀県・大津市総合防災訓練



10月15日、大津市において令和5年度滋賀県・大津市総合防災訓練が滋賀県と大津市の共催により実施されました。

購所学区を中心に会場を分散して訓練を実施。延べ11,930名が参加する訓練となりました。当局も住民、関係機関、民間事業者と連携して訓練を実施し、災害時の活動能力向上を図りました。

滋賀県初開催 予防業務研究会

11月17日に琵琶湖ホテルにおいて令和5年度全国消防長会東近畿支部予防業務研究会を県下初開催し、東近畿支部内65消防本部から104名にご参加いただきました。講師には、総務省消防庁予防課「明田大吾氏」、大阪市消防局予防課「殿尾有史氏」、「坂口俊輔氏」及び「坂本直紀氏」を招いて、貴重なご講義をいただき、大変有意義なものとなりました。



年間を通し多種多様な災害に対応



新型コロナウイルス5類移行に伴って、琵琶湖へのレジャー客が増加し、夏季には立て続けに水難事故が発生。連日水難救助隊が出動し、琵琶湖での救助活動を行いました。



3月、稲津二丁目において木造2階建ての長屋住宅3棟が全焼する火災が発生。消防局と消防団計17隊83名が出動し消火活動を行いました。